



# AOI TORI あおいとり

2023年(令和5年)  
夏号 第176号

兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼事務局長  
は ぱら よしかず

羽原  
は ぱら よしかず  
好一

サムエル・ウルマンの「青春の詩」  
～「若さ」とは心の様相、理想を失った時、老いが来る～

今回は、皆さんに素敵な詩を紹介します。四十年近く前に出会って以来、自分自身のエネルギーが低下した時や物事に失望した時などに幾度となく、勇気づけられ、その時に新たな感動を与えてくれた宝物です。

作者のサムエル・ウルマンは、百年ほど前にアメリカで成功した実業家。自分の生活体験を六十歳過ぎから書き出し、その「つが」青春の詩です。

「青春とは人生のある期間ではなく、心の様相をいうのだ。(中略)年を重ねただけでは老いない。理想を失う時にはじめて老いがくる。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしづむ。(中略)人は信念とともに若く、疑惑とともに老いる。希望ある限り若く、失望とともに老い朽ちる」

まだこの詩は続きますが、以上が人々の心を打ち、密かにメモされて広がり、暗唱されていた要の部分です。私が出会った昭和六十三年当時は、財界人を中心へ静かなブームとなっていました。この原稿を執筆していく、同年から長寿社会を見据えた高齢者のスポーツ・文化の祭典として始まった「ねんりんピック」の開会式で「青春の詩」の朗読が流れれた時、会場のワールド記念ホールに居合わせ、感動で体の震えが止まらなかつたことを思い出しました。

多くの人がこの詩に心を惹かれるのは、老後の生き方の核心を的確に言い得ているからで、生きがいを持つことが最も肝心だということです。老後の三本柱として「三つのK」と言われることがあります。具体的には、「健康」と「金」

と「心」です。「健康」と「金」は、目に付くものなので、誰もが注意と努力を払うことが可能ですが、生きがいや、心の持ち方についてはそれほどでもない。ウルマンが「人は年を重ねて老いるのではなく、理想を失った時に老いがくるのだ」と詩情豊かに歌い上げると「なるほど」と共感を呼び、また、人は必ず死ぬが、逆に生きている限り理想と目標を持ち、上に向いて歩かなければならぬことを認識させてくれます。

六十歳を過ぎた今、「青春の詩」を読み返してみると、力強い言葉で心に響き、年を重ねれば尚更、実感できる部分が多くあります。「若さ」や「青春」というものは決して年齢や、思春期だからとか人生の中のある特定の期間のことを言うのではない。何歳になつても、百歳であろうと、心が若い、気持ちが躍動している時を青春という。『生涯青春』、理想としてそうありたいと願う部分です。

「詩の全文」は、ネットで検索してください。仕事で行き詰った時など苦しい時に読んでください。きっと、元気が湧いてくる宝物になると思います。

## 目 次

- 1 ····· サムエル・ウルマンの「青春の詩」  
～「若さ」とは心の様相、理想を失った時、老いが来る～  
兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼事務局長 羽原 好一
- 2 ····· 講師派遣制度について／人の動き
- 3 ····· シリーズ「次長・課長に聞く」(第26回)  
出石精和園 課長(地域支援担当)金海 太一／  
シリーズ「ペンりれい」
- 4~5··· フレッシュマン紹介
- 6~7··· 施設だより／トピックス
- 8 ····· 特集～令和5年度 新規職員集合研修～／  
あとがき



講師登録職種	講義テーマ
支援員等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ノーリフティングケアについて</li> <li>●ユニットケアについて</li> <li>●高齢者ケア、認知症ケアについて</li> <li>●障害者の就労支援について</li> <li>●ジョブコーチ支援の活用について 等</li> </ul>
医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発達障害の理解と対応、障害児の支援について</li> </ul>
看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>●認知症ケアについて</li> <li>●脳卒中、高次脳機能障害について 等</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脊髄損傷の理学療法について</li> <li>●福祉用具の活用について</li> <li>●運動療法全般について 等</li> </ul>
作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>●介護ロボット・福祉用具を活用したケアについて</li> <li>●発達時期の児の運動(粗大運動・微細運動)について</li> <li>●視覚認知機能・感覚の偏り等の評価について 等</li> </ul>
心理治療士	<ul style="list-style-type: none"> <li>●心理治療について</li> <li>●発達障害の理解と対応について</li> <li>●児童心理治療施設について</li> <li>●虐待、不登校について</li> <li>●震災支援について 等</li> </ul>

当事業団では、地域福祉の推進に貢献できるよう、近隣の福祉施設やボランティア団体など地域の諸団体等からの要請により、職員を研修等の講師として派遣する「講師派遣制度」を設けています。

講師となる職員は、あらかじめ講師登録した職員の中から、依頼内容を踏まえて決定します。令和五年六月一日現在、講師派遣登録者

等で講師をお探しの方は、ぜひ一度ご相談ください。詳細については、当事業団のホームページに掲載しています。

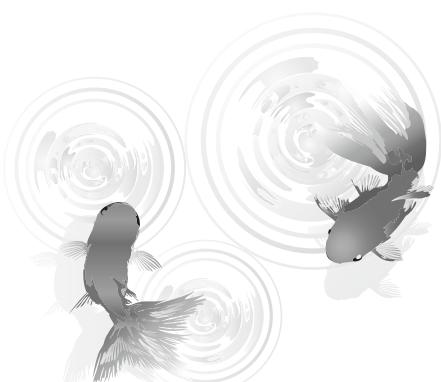
福祉・医療に関する研修等で講師をお探しの方は、ぜひ一度ご相談ください。詳細については、当事業団のホームページに掲載しています。

※左表は、主な講師登録職種、講義テーマを記載していますので、詳細については、当事業団のホームページをご覧ください。↓

URL <https://www.hwc.or.jp/>  
問い合わせは、事務局人事管理課へ  
TEL 078(929)5655(代表)



人の動き  
おつかれさまでした



○令和五年六月一日付退職  
▼赤穂精華園  
成人支援第二課支援員・川口聰詞  
▼たじま荘  
支援課支援員・小西有希栄  
▼万寿の家  
支援課作業療法士・大村佳那  
▼丹南精明園  
管理部救護支援課主任・安岡淳  
管理部療育指導課支援員・中瀬明日香  
▼丹寿荘  
支援課支援員・安井隼斗

よろしくお願ひいたします

**温泉と旨いもんでおもてなし**

ご宿泊 1泊2日¥8,300~(消費税込)

ご予約・お問い合わせは下記まで!  
ご連絡お待ちしております!

**浜坂温泉保養荘** 〒669-6702  
兵庫県美方郡  
新温泉町浜坂775  
TEL (0796) 82-3645 FAX (0796) 82-3647

**moi moi**  
カレーhaus

**moimoi**  
スペシャルモーニング  
¥700(税込)

営業時間 8:00~16:30  
(ラストオーダー16:00)  
モーニングは8:00~11:00  
のご提供となります

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

淡路島×ISUZU BAKERY  
SINCE 1946 RUKE  
島のパン屋 Ayumi

1本  
400円(税込)

「淡雲」書家:横手希翔

五色精光園 あゆみの部屋 TEL 0799(32)0400

新生  
「honoka」の  
ご案内

4月から赤穂精華園やまびこ寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと新規常設箇所を中心に販売を行っております。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

インスタグラム honoka\_ako▶

# 次長・課長に聞く

利用者本位のサービスの提供の取組について

第26回

出石精和園

課長(地域支援担当)

かねうみ  
金海太一  
たい一



出石精和園では、幼児から高齢者まで地域で生活される中で、さまざまなサービスを必要とする方の良き相談窓口となり、一人ひとりがその人らしく地域生活を行えるための幅広いサービス提供を行っています。

それぞれの事業所スタッフは、利用者様がどのような生活をめざしているのか、何を希望して事業所を利用しているのか、日々確認しながらサービス提供を行っています。ただし、時には利用者様の意思やニーズについて判断し難い場面もあります。私たちは利用者様の意思表出の力に対してアプローチしようとすることがあるのですが、そのような時こそ、機能的な困難さにだけ目を向けるのではなく、現状にある環境面(社会的障壁)に目を向けていくことが何より大切で、環境面に対してもアプローチすることもあるのです。しかし、現状に

ある環境面(社会的障壁)に目を向けていくことが何より大切で、環境面に対してもアプローチすること、そして利用者様のもつているストレングス(強み)を関係者で共有することから利用者本位のサービスの第一歩がはじまるのだと考えます。

そのためには、ご本人の考えに対して「間違っている」とか「こっちの方がいい」という価値判断を安易にせず、利用者様の声に寄り添い、謙虚にそして真摯に最適な答えとともに問い合わせる姿勢を大切にしたいと考えています。

総合リハビリテーションセンター 自立生活訓練センター  
支援員 狹間 勇飛



「訓練プログラムの質の向上に向けて取り組んでいること

私は今、体育訓練プログラムの進め方にについて職員に向けた研修を行っています。普段車いすを使用しない私たち支援員にとって車いすの訓練を提供することは難しいといふ意見を耳にします。そこで、支援員同士が、車いすユーザーのニーズや課題を共有し、よりよい支援に繋げられるよう研修を

実施することに至りました。訓練時は、日常を想定し障害物に対応できる操作スキルの向上をめざします。訓練内容としては、整備されていない道路や段差、公共交通機関の利用等です。また、より理解を深めてもらいために支援員にも訓練を体験してもらいます。結果、利用者様各自の課題に寄り添えたり、個々の訓練スキルの向上に繋がったりすると考えます。私自身、車いす操作に慣れるまで時間を使いました。今では、職員研修が実施できるまでに上達したことがやりがいに繋がっています。今後も利用者本位の支援に向けて邁進していきたいです。

次回は…

総合リハビリテーションセンター 障害者スポーツ交流館  
体育指導員 吉田 憲吾さんです。

## 障害者スポーツ交流館より ネット予約がはじめました!

令和5年4月から、兵庫県公共施設予約システム「HYOGOカンタン予約」が導入されました。それに伴い、障害者スポーツ交流館のアリーナ、トレーニング室の予約がインターネットからできるようになりました。詳しくは、兵庫県立障害者スポーツ交流館のホームページに掲載していますので、ご確認ください。なお、ご利用の際は、事前登録が必要となりますので、ご登録をお願いします。

### ■ご利用の流れ

事前登録 → 「HYOGOカンタン予約」 → 施設への連絡をもって本登録完了

※詳細は右記ホームページよりご確認いただけます。

※アリーナ空き状況も「HYOGOカンタン予約」からご確認できます。※アリーナ個人利用については、引き続き当日施設への連絡のみとなります。※ご予約時は施設名を必ず確認してください。アリーナとトレーニング室は別になります。



障害者スポーツ交流館▶  
<https://hwc.or.jp/kouryukan/>



HYOGOカンタン予約▶  
<https://www.hyogo-yoaku.jp/studio/member/visitorLogin.php?data=2c1a02deaca40dba400a6044cb4972f3#position>





中央病院  
作業療法士  
おかだかすみ  
**岡田 佳純**

中央病院で作業療法士として働き始めて、3ヵ月が経ちました。毎日、新しい事の連続で、大変なことが多いですが、先輩方に助けていただきながら日々業務に取り組んでいます。挨拶や患者様・多職種とのコミュニケーションを忘れず、患者様の退院後の生活まで見据えたアプローチができる作業療法士をめざしていきます。



中央病院  
理学療法士  
ささきよう  
**佐々木 陽**

私は仕事をしながら理学療法士をめざし、勉強を進めてきました。学生時代、当院の医療・福祉・社会・教育すべてのリハビリテーションが備わっている環境に憧れを抱き、今やっとこの舞台に立つことができました。新たな舞台で天職と思える活躍ができるよう、精一杯頑張ります。



西播磨病院  
作業療法士  
しばはらよしゆき  
**柴原 義幸**

入職当初は不安だらけの毎日でしたが、先輩方の丁寧なご指導により、日々目標に向かって患者様と関わらせていただいています。また、趣味である筋トレを週5日励んで身体を鍛え、健康管理に気をつけています。専門職として知識や技術を高めるよう弛まぬ努力をして、患者様から信頼していただける作業療法士になれるよう精進していきたいと思います。



万寿の家  
支援員  
やなぎしたたけと  
**柳下 岳人**

万寿の家に入職して3ヵ月が経ちました。介護職として、また社会人としても初めての職場でしたが、先輩支援員の方々の丁寧なご指導のおかげで、現場の業務には少しづつ慣れてきました。福祉用具の取り扱いなど、まだまだ課題は多いですが、これからも利用者の皆様の生活の場を支える支援員として、日々励んでいきたいです。



西播磨病院  
看護師  
くろぎりゅい  
**銅玄 瑞貴**

入職当初は初めて経験するが多く、不安でしたが先輩看護師の支えや指導により、自信をもって実施できる看護技術が増えました。また、患者様の日々回復される姿を見て、リハビリテーション看護にやりがいを感じています。患者様の潜在能力を最大限に生かし、患者様ができるだけ元の生活に戻れるように支援できる看護師をめざし、精進していきます。



三木精愛園  
支援員  
おがわひかる  
**小河 輝**

三木精愛園に入職して数ヵ月が経過しました。4月当初は不安でいっぱいでしたが、先輩職員の教えやあたたかいサポートもあり、日々の支援を楽しく精一杯がんばっています。また、支援員として大きく成長する為に日々努力を忘れず支援に取り組んでいます。まだまだ支援員として不慣れな事はありますが、先輩職員の方にご指導いただき、利用者様に信頼され、利用者様の笑顔を多く引き出せる支援員に成長したいと思います。

# フレッシュマン紹介!

# 2023

# NEW

# FACE

令和5年4月、兵庫県社会福祉事業団に約120名の新規職員の方が入職されました。今回は14名の方の「勤務して感じたことや、思ったこと、今後の意気込み」についてご紹介します。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました!



赤穂精華園  
支援員  
まあぶち ゆうか  
**前渕 優花**

初めは慣れない業務に上手く対応できず、そんな自分が悔しいと感じる毎日でした。落ち込むこともありますが、利用者の皆様の笑顔や、いつも「おはよう」「さようなら」と元気よく挨拶してくださる姿に沢山励まされました。今後は、利用者の皆様の気持ちに寄り添った支援を行い、良き理解者になれたらと思います。



中央病院  
看護師  
ささいはると  
**佐々井 悠人**

4月より着任いたしました回復期病棟看護師の佐々井悠人と申します。私は患者様を笑顔にしたいと思い看護の道に進みました。知識も技術も未熟ですが、思いやりと笑顔で信頼される看護師をめざして日々精進してまいります。患者様に寄り添い、痛みや思いで共感できるケアができるよう精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い致します。



総合リハビリテーションセンター  
管理部 施設経理担当  
主事  
のぎゅい  
**野木 結衣**

総合リハビリテーションセンターで働き始めて3ヵ月が経ちました。初めての業務に戸惑うこともありましたが、先輩方に丁寧にご指導いただき、少しづつ業務の流れが分かるようになりました。まだまだ至らない点も多くありますが、早く1人前になれるよう日々頑張りたいと思います。



ぐにうみの里  
支援員  
ひらまつ ゆうき  
**平松 侑樹**

ぐにうみの里で支援員として働き始めて4ヵ月目に入りました。最初は初めての業務ばかりで不安がありました。しかし、先輩方の丁寧なご指導により不安も少しづつ解消され働くことができています。不慣れなこと、至らないことばかりですが、先輩方にご指導いただき、利用者様に信頼される職員になれるよう頑張りたいと思います。



丹寿荘  
支援員  
ほんだりりむ  
**本田 璃夢**

丹寿荘で働き始めて3ヵ月が経ちました。最初は、仕事内容を覚えることに精一杯で、利用者様一人ひとりの状態まで把握できていなかったと思います。また、勤務時間によって仕事内容が違うので戸惑うことばかりでした。まだまだ覚えることがたくさんありますが、一つ一つ丁寧にこなしていく、介護技術、知識向上をめざして日々取り組んでいきます。



おおぞらのいえ  
支援員  
じょうやまみさき  
**城山 実咲**

4月から勤務するなかで、多くの学びがありました。児童一人ひとりの障害特性や発達段階を知ることで、個々にあった支援方法を確立していくことが大切だと感じました。また、達成感を感じることで成長していく様子を見て、自分でできることを見守ることの大切さを知りました。これから、さらに業務に慣れて一人ひとりにあった支援、環境作りに取り組み、理解を深めていきたいです。



## 施設だより／トピックス—春のイベントを楽しむ

第三十五回ばんたん親善運動会に  
参加しました

五色精光園



五月二十六日(金)、加古川運動公園陸上競技場にて四年ぶりとなる「ばんたん親善運動会」が開催されました。久々の遠出ということもあって利用者様、職員ともにワクワクした気持ちで出発しました。全力で臨んだ玉入れ、珍プレー好プレーありの棒運び、顔を真っ赤にして頑張った綱引き、何より楽しみのお弁当。笑顔でいっぱいの運動会となりました。

赤穂精華園



加古川運動公園陸上競技場にて四年ぶりに開催された、「ばんたん親善運動会」に参加しました。当日は晴天で、利用者様も非常に明るい表情で「玉入れ」「はこ棒ね」の競技に取り組まれました。また、同組の方を大きな声で応援され、久しぶりの行事への参加を楽しんでいる様子でした。今後も、さまざまなお行事への参加を通して、利用者様がより明るく、笑顔で楽しんでいただけるよう職員一同、取り組んで参ります。

「第十七回のじぎくスポーツ大会に  
参加しました」

三木精愛園

セラピスト集団訓練  
「お花見・レクリエーション」

自立生活訓練センター



五月二十七日(土)、三木市総合防災公園にて開催された、第十七回のじぎくスポーツ大会に、グループホームから五名の利用者様が参加されました。利用者様はそれぞれの競技で一杯頑張り、メダルを獲得しました。新型コロナウイルス感染症の対応レベルが変わったことで、以前のようにいろいろな外出が可能になつてくるので、楽しみを持つて生活できるように、利用者の希望を聞きながら計画していくたいと思います。



今年もお花見の季節がやってきました。三月二十九日(水)、三十一日(金)、四月一日(日)に、あるユニット(菜の花の里)では、近隣施設である龍宝寺へ桜のお花見ドライブに出かけました。利用者様からは「見ごろできれいかつた」などの言葉が聞かれ、とても喜ばれていました。外出できなかつたユニットでは、施設周辺に咲いている桜を見ました。参加できなかつた利用者様にも、季節を感じていただけるよう、お花見弁当(筍の炊き込みご飯、天ぷらの盛り合わせ、菜種和え、すまし汁、いちご)で、お花見気分を味わいました。

お花見レクリエーション

洲本市五色健康福祉総合センター  
五色・サルビアホール

小野起き生園



利用者様に楽しんでいたためのプログラムとして、週に一回リフレッシュ活動を実施しています。調理・茶話会・スポーツ映画鑑賞・菜園・手芸・音楽とバラエティに富み、グループ内でその都度活動内容を考え、毎週楽しく取り組んでいます。最近では外出制限も緩和され、回転ずしにかけたり、ケーキを食べるなど、楽しい企画を取り入れて、さらにメンバー同士の親睦を深める有意義な活動となっています。

リフレッシュ活動

「奉仕作業をしていただきました!」

ことぶき苑



梅雨入り前に民生委員約三十名の方に来ていただき、敷地内に生い茂つた草木の剪定や除草作業溝掃除などをしていただきました。今回の奉仕作業で普段掃除の行き届かない所まで綺麗になりました。近年コロナ禍で地域との交流がなく、民生委員の顔ぶれも大きく変わりましたが、地域の方の協力は施設運営にとって大変心強いものだと感じました。

お花見ウォーキング

立雲の郷



新型コロナウイルス感染症蔓延以降、イベント等中止せざるを得なくなっていましたが、どうふす道場では「三年ぶりのイベント」として、「お花見ウォーキング」を開催しました。桜花爛漫の竹田城下町を散策し、最後は全員でペタンクを楽しみました。参加者からは、「久しぶりのイベントで楽しかった。以前の様に、今後はバス旅行も計画してほしい」との声が寄せられました。人生百歳時代、健増進・介護予防を目標に、利用者増をめざし、更に地域から親しまれる「どうふす道場」をめざして頑張ります。

「プロロマート・ハンテストで見事連覇!」

あわじ荘 シルバーサポートのじま  
リハビリディスマイル



今年三月に行われた淡路市内のデイサービス事業所が参加した「令和四年度淡路市コロコロアートコンテスト」にて、シルバーサポートのじまリハビリディスマイルの利用者様が作成したコロコロアート作品が前年度に引き続き第一位を獲得しました!!

今回の受賞を利用者様も大変喜ばれており、早くも次回の作品の題材を笑顔で皆様語っていました。



## 施設だより／トピックス—地域のみなさまとともに



### 卒業を祝う会

清水が丘学園



令和四年度の卒業を祝う会が、三月三日(月)に清水が丘学園の体育館にて行われました。小学六年生四名、中学二年生十一名が参加し、無事卒業することができました。

「卒業を祝う会」は児童にとって節目となる大切な行事です。私たち職員にとっても、改めて彼らの幸せを願つ大切な一日であると実感しました。卒業した彼らが、幸せな人生を歩めますように!!

### お花見会・タケノコ掘り



四月十日(月)にお花見会を行いました。外で食べるお弁当に大喜びでした。

昼食後は新任の職員さんとの交流を兼ねたおにぎっこ大会。大人も子どももお腹いっぱいの中、走りまわり、見事「笑顔満開」のお花見会になりました。

四月十五日(土)にタケノコ掘りを行いました。土の中から大きなタケノコを発見し、四人がかりで何とか掘り起こすことができました。掘ったタケノコは美味しいタケノコご飯として、春を感じながら美味しくいただきました。

### 「イチゴ狩りに行つきました」

丹寿荘



今年も丹南精明園の丹ファームにイチゴ狩りへ行きました。当日は、今年一番の暑さとなりましたが、利用者様は暑さにも負けず、「コロナ禍以降の久しぶりの外出に道中の車内でも笑顔がこぼれています。イチゴ狩りでは、利用者様自らイチゴに手を伸ばしてパクリ。「甘くて美味しいわ。ありがとうございます。」と話され、職員も利用者様の楽しげな表情にほっこりしました。山盛りのイチゴを持って帰りました。

### 園児との交流

たじま荘



### 万寿の家 映画鑑賞会

万寿の家

新型コロナウイルス感染症の流行から長らく中止していた近隣のこども園との交流会を開きました。園児たちとの直接の触れ合いはありませんでしたが、ステージ上の楽器の演奏、踊りの披露に利用者の皆様は大変喜ばれていました。やはり子どもたちの元気に勝る物はないなと感動しました。



五月二十五日(木)、地域交流スペースにて昨年に引き続き映画鑑賞会を開催しました。今回の映画は「釣りバカ日誌2ファイナル」浜ちゃんスーさんの最後の作品になります。感染症対策のため映画館で観る事はできませんでしたが、利用者様は約二時間弱、施設のスクリーンに映し出された浜ちゃんスーさんの掛け合いを真剣に見入っているかと思えば、笑い声が出るなど、久々に楽しいひと時を過ごしておられました。

### 助成事業の活用について



管理栄養士・栄養士連絡会障害児部会では、さまざまな食育に取り組んでいます。このたび『字が読めない利用児者も楽しめる衛生面に配慮した「食育かるた」の作成と普及』を目的に、助成金事業へ応募したところ、この活動が採択され、助成金の贈呈が決定し、助成金贈呈式が執り行われました。このたまは、



のぞみの家では、毎月に誕生日会を開催しています。今年度は、ファミリーレストランの宅配サービスを利用させていただき、数あるメニューの中から自分が食べたい物を選び、昼食として喫食していただいている。食事の後は、「美味しいかったわ、ありがとう」と笑顔で話されています。

### 『誕生日会』を開催しています♪

のぞみの家



### 福祉のまちづくり研究所「福祉機器展」に展示!

福祉のまちづくり研究所

四月十九日(水)から二十一日(金)、インテックス大阪で開催されたバリアフリー二〇二三(第二十九回)高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展)に、立ち上がるだけでフレイル判定ができる「スマート椅子」等を出展しました。新型コロナウイルス感染症の影響が減り、多くの来場者(主催者発表 計三三、七五九人が訪れる中で、介護予防に取り組む自治体や地域リハビリテーション関係者から高い関心を寄せていただきました。

赤穂精華園



# 特集～令和5年度新規職員集合研修～

令和5年5月から7月にかけて、令和5年度新規採用職員集合研修を実施しました。研修においては、社会人として必要な接遇・マナーはじめ、事業団における諸規則・事業内容、対人援助サービスに必要なスキル等、さまざまな知識や技術の習得を図ることができました。

また、青い空や広大な海、深緑の山々など、自然に囲まれた浜坂温泉保養荘での2泊3日の宿泊研修の中で、新規採用職員同士の交流を深めることができました。この研修で学んだことを忘れず、今後の利用者支援に活かしていきたいと思います。

## 西播磨病院 言語聴覚士 藤本 博子



集合研修では、『コンピテンシー』(優れた成果を創出する個人の能力・行動特性)という言葉を初めて学び、印象に残りました。私自身のコンピテンシーを伸ばし、患者様のパフォーマンスを引き出すには、経験を積んでもなお学び続けることが必要だと自分なりに考えました。私は他院で数年STとして働いてきましたが、この3日間の研修を終え改めて、患者様のことを常に考え、寄り添い、思いを汲み取る力を伸ばし、患者様・多職種の皆様に信頼されるSTをめざしたいと強く思いました。

## 中央病院 看護師 青山 彩



研修では、接遇・マナーや事業団の規則・取組、対人援助の心構え、職場でのコミュニケーションなど事業団職員、社会人としての知識を学びました。グループワークや浜坂散策を通して同期職員と交流を深めることもできました。他職種の同期とコミュニケーションを取り中で、仕事に対する思いや将来像を聞き、自身の看護観やどんな看護師になりたいのかを改めて考えることができました。今回の学びを活かせるよう、意識してケアや業務に取り組んでいきたいです。

## 赤穂精華園 支援員 田坂 裕喜



6月5日(月)から3日間、日本海に面する自然豊かな浜坂の土地で他施設職員の方と共にさまざまな講義・研修を受講させていただきました。中でも一番記憶に残っていることは、グループワークの時間で、年齢や経歴もさまざまでしたが、初対面の職員と自己紹介を交えながら、テーマに沿って意見を交換し、その人の利用者支援に対する思いを聞くことができました。いつか同じ職場で勤務することが楽しみになるような有意義な研修となりました。

表紙・タイトル写真  
・令和5年度新規職員集合研修の様子

**あとがき**

暑中見舞い申し上げます。今年の岡田監督率いる阪神タイガースは六年ぶりに九連勝を記録し、良い調子で勝ち星をあげています。これを書いている今は、交流戦の調子が心配ですが、今年こそ「A.R.E.」に期待したいところです。

新型コロナウイルス感染症の影響は大分落ちてきて、さまざまなイベントもほぼ元通りですね。野外でのイベントの際は、熱中症だけでなく日焼けにも注意です。紫外線に長時間あたると、軽い熱傷状態になる恐れがあるので、気を付けて楽しんでくださいね。

こば

## 令和5年度 新規職員集合研修 行程

### ■ 研修初日

- 13:30 受付
- 13:50 オリエンテーション
- 14:10 【講義・演習】  
接遇・マナーについて
- 18:00 1分間スピーチ
- 18:30 夕食
- 19:30 1日のまとめ  
入浴、就寝



【接遇・マナー研修】

外部講師による接遇・マナー研修。福祉・医療現場従事者として必要な接遇の知識・技術を習得しました。



### ■ 研修2日目

- 8:00 朝食
- 9:00 【講義】  
諸規則の説明
- 10:30 【講義】  
事業団の取組について
- 12:00 昼食
- 13:00 【講義・演習】  
対人援助の心構え
- 15:30 フィールドワーク
- 18:00 夕食



【諸規則・事業団の取組について】

業務を円滑に進めるために必要な事業団の各種制度や規則、中期経営方針や事業計画を用いて事業団及び各施設がめざす方向性を学びました。

### 19:30 1日のまとめ 入浴、就寝



【対人援助の心構え】

対人援助職の心構えや虐待防止・人権についての職員意識・配慮事項等について理解しました。また、グループワークを通じてチームワークの重要性を学びました。



【フィールドワーク】

浜坂温泉保養荘周辺の散策を行い、グループ活動により、一定時間内に与えられた課題を自主的に取り組むことにより、チームワークの意識や課題解決方法を理解しました。また、他施設・他職種との親睦を図ることができました。

### ■ 研修3日目

- 8:00 朝食
- 9:15 オリエンテーション
- 9:30 【講義】  
施設長から仕事への取り組み方、職場でのコミュニケーションに係る研修
- 11:30 1日のまとめ  
アンケート
- 11:45 昼食
- 13:00 閉講



【施設長研修】

「仕事への取り組み方、職場でのコミュニケーション」をテーマに組織活動やチームワークに関する理解を深めるとともに、仕事の進め方やスムーズな人間関係の構築について理解を深めました。



お疲れさまでした!